

平成 30 年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢 21 世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

1. 自主事業

(1) 自主公演事業

① 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
S.C.D.C in 金沢 2019	金沢市民芸術村 パフォーミングスクエア	3月	有料	創作バレエコン ペティション
ベストオブアンサンブル事業	アートホール	12月～2月	有料	オーディションとコンサ ート
JAZZGATE vol.9	文化ホール	1月	有料	金沢ジャズ連盟 とのコンサート

② 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
伝統芸能アウトリーチ	市内小中学校 児童館	6月～10月	無料	市内各所への出 向
ベストオブアンサンブル事業 (アウトリーチ)	市内小中学校 公民館等	5～11月	無料	市内各所への出 向
かがりキッズアートキャンプ	市内各所	通年	有料	子ども向けワー クショップ

(2) 財団施設活性化事業

① 金沢湯涌創作の森 湯涌クリエイティヴ 2018

湯涌クリエイティヴシリーズとして次の展覧会を開催

■岩瀬貴憲版画展 (仮称) : 8月11日(土・祝)～8月19日(日) (9日間)

版画展

■写真展 : 9月29日(土)～10月14日(日) (16日間)

地元カメラ愛好家による写真展

■平成30年度工房作品展 : 10～11月

染・織・スクリーン・版画の各工房利用者・講座受講生の作品展

■レジデント作家版画展 : 1月6日(日)～14日(月) (9日間)

アーティスト・イン・レジデンスで招へい中の作家を紹介する交流展覧会プログラム

会期中、公開制作や作家によるギャラリートークも実施

石川県政記念 しいのき迎賓館にて開催

② 第 13 回卯辰山茶会

金沢卯辰山工芸工房研修者が制作した茶道具・衣装・演出で茶会を開催

会期 7月

会場 金沢卯辰山工芸工房・流芳苑

(3) ナイトミュージアム事業

① 目的

北陸新幹線開業による、滞在型観光を推進するため、市内の文化施設を活用して夜の誘客につながる取り組みを行うことによる、にぎわいの創出を図ることを目的とする。

② 期間

平成 30 年 7 月～10 月の約 3 か月間の金・土曜日の夜

上記期間に加え、ゴールデンウィークと百万石まつり、金沢マラソン開催時にも実施

③ 対象施設 17 施設

東山周辺・・・泉鏡花記念館、徳田秋聲記念館、金沢文芸館、金沢蓄音器館、寺島蔵人邸、
安江金箔工芸館、金沢卯辰山工芸工房

広坂周辺・・・金沢 21 世紀美術館、能楽美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館、
鈴木大拙館

長町周辺・・・前田土佐守家資料館、室生犀星記念館

小立野周辺・・・金沢くらしの博物館

湯涌周辺・・・金沢湯涌江戸村、金沢湯涌夢二館

④ 内容

上記期間で約 50 事業、金曜日及び土曜日を中心に夜間開館、ナイトイベントを実施
演奏会、講演会など多彩なプログラムを提供し、昼間の文化とは違う新たな魅力を創出

2. ホール施設の管理代行事業

(1) ホール事業

① 金沢歌劇座

事業名	開催日	入場料	備考
【鑑賞型事業】 「リゴレット」オペラ公演	11月25日(日)	有料	

② 文化ホール（改修工事中であるため、他施設での開催）

事業名	開催日	入場料	備考
【鑑賞型事業】 マハーバーラタ	6月23日(土) 6月24日(日)	有料	全国5か所での連携公演 会場 金沢市民芸術村
【教育プログラム事業】 金沢ティーンズミュージカル	8月19日(日)	有料	ミュージカル創りを通して青少年 の育成と文化活動活性化 会場 金沢歌劇座

③ アートホール

事業名	開催日	入場料	備考
【鑑賞型事業】 NEXT MUSIC LIFE	未定	有料	
【新進芸術家育成事業】 ベストオブアンサンブル事業 (オーディション・コンサート)	オーディション 12月 コンサート 2月	有料	オーディションを実施し合格者によるガラコンサート他、マスタークラス、ミニコンサートを開催 (ハーモニーホールふくいとの連携事業)

3. 金沢市民芸術村の管理代行事業

(1) 市民芸術村アクションプラン

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ドラマ工房	青少年対象	7・8・12月	未来の演劇人育成事業	県内の高校演劇部に在席する部員を対象に、照明・音響に関する実践的な講習を実施。学校へのアウトリーチや、優れた指導者を招いてのバージョンアップワークも行う。
	一般対象	通年	戯曲講座	経験豊かな脚本家を招き、戯曲の書き方を学ぶ29年度からの継続事業。対象は初心者から上級者まで幅広い。完成した戯曲は今年度受講者によるリーディング上演予定。
		5・1月	舞台技術養成講座	施設、音響、照明及び綱元の4つの技術講座を年2回開催。ドラマ工房の施設・機材の基本的な扱い方のレクチャーと、基本理念の周知を行う。
		年4企画(予定)	ポラリス自主企画	ドラマ工房サポートスタッフ「ポラリス」のメンバーが自主的に講座やワークショップなどを企画。またメンバー主導でドラマ工房20周年記念誌の完成を目指す。
		10～12月	かなざわリージョナルシアター2018	10月～12月の期間に6週間程度連続で地元カンパニーによる上演を行う。「誰でも演劇を観ることができる工夫」、「より演劇を深く楽しむことができる工夫」を条件に地元劇団の参加を募り、地域の演劇界を活性化する本事業は、今年度で4年目。運営も参加団体が主体となって行う。
		10～12月	劇評講座「劇評を書いてみよう！」	経験豊かな劇評家を招き、「劇評とは何か」「劇評と感想の違い」などを学び、実際にドラマ工房で上演されるリージョナルシアターを観劇して実践的な評論を行う。劇評はブログに掲載。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ミュージック工房	子ども対象	通年	芸術村フルーツキッズ	小学校高学年（4, 5, 6年生）のフルーツ未経験者を対象に、楽器の貸与も含め、基礎となる講座を行う。
		5月	ふだん着ティータイムコンサート	OEKの団員による親子向けの無料コンサート。
		年2回	キッズコンサート	地元吹奏楽団などによる子ども向けの無料コンサート。
		7月	手作り楽器を作ろう&ドラムサークル for キッズ	ホームセンターで調達できるような身近にある物を材料に楽器を作るワークショップ。
	一般対象	通年	アーティスト・イン・レジデンス事業	芸術村ミュージック工房の事業に継続的に参加するレジデント・アーティストが、音楽的・人的交流を通じて、芸術村について発信する。年3回程度のレジデント・コンサートを実施。
		7~10月	工房自主トレ	ミュージック工房の照明、音響及び制作などコンサートの運営に関わる実践的ワークショップを通じたボランティアスタッフの養成講座。
		10月	K-CUBIC 自主企画	例年「真夏の音魂」「真冬の音魂」など、公募した芸術村利用者が出演する工房自主企画のライブ。裏方であるK-CUBICとしても工房自主トレの成果発表の場である。今年は「ハロウィン音魂」の予定。
		1月（予定）	Kanazawa Percussion Festival	県内外で活躍するパーカッションチームによる打楽器のコンサート。
		3月	コラボレーションシリーズ vol.5	音楽舞踏劇「ウラシマ」。地元の演者を中心に、よく知られた題材による音楽舞踏劇を通じ、舞台総合芸術の可能性に迫る。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
アート工房	子ども対象	7月	夏休みものづくり教室	夏休みの小学生を対象に、アートを通じてコミュニケーションを育むワークショップ。
		7月	ワークショップ「つくと動く／舟」	舟を作り広場で実際に動かして遊ぶワークショップ。
	一般対象	4・5月	シルクスクリーン T シャツをつくろう！	シルクスクリーンでオリジナルデザインのTシャツを作るワークショップ
		6月	オリジナルキャンドルをつくろう！	キャンドルナイトに向けて、手作りキャンドルを作る一般向けワークショップ。
		6月	アートアンツキャンドル制作ワークショップ	アートアンツや一般の方から制作スタッフを募集し、夏至の日のイベント用キャンドルと日干しレンガを制作する。
		6月	100万人のキャンドルナイト in 金沢市民芸術村	夏至の夜に芸術村周辺を数千ものキャンドルで彩る毎年恒例のビッグイベント。
		7月	たのしいシルクスクリーン工場	原画を組み合わせ、シルクスクリーンでTシャツやバッグをつくるワークショップ。
		8月	縄文人シリーズ（仮）	縄文時代に思いをはせ、土を使って物作りを行うワークショップ。
		9・2月	アートな仕事ーク①②	アートな仕事に携わり活躍している方を招き、日々の活動やアトリエの様子などをお聞きする。トークイベントのほか作品展示も実施。
		10月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」の参加者による彫刻展。
		11月	アート国際交流 東アジア編(日中韓)（仮）	海外で活躍するアーティストと金沢市民とのアートを通じた国際交流。
		1月	ワークショップ／バカゲタ図工塾！	バカゲタことに真面目に取り組む図工ワークショップ企画。
		3月	アートプロジェクト 2019	県内外、国内外、ジャンルを問わずアーティストの展示会やワークショップなどを行う企画。

3 工房合同企画

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
	一般対象	8月	3工房合同企画	夏休みに子どもから大人まで楽しめるドラマ、ミュージック、アートの3工房による合同企画。

4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行事業

(1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。平成 30 年度は新たに 5 名（漆芸 3 名、染 2 名）を迎え入れ、総勢 25 名（陶芸 6 名、漆芸 5 名、染 5 名、金工 5 名、ガラス 4 名）を養成する。

(2) 工房研修者と修了者の作品展

常設展として、金沢ゆかりの工芸作家の作品と、現代の工芸を展示する。来館者には重厚な伝統的工芸作品と若い感性の作品の両方を観覧してもらう。また、3月に「研修者作品展」を開催するほか、「修了者作品展」をクラフト広坂やエムザ、老舗交流館等で開催し、大勢の市民の方に卯辰山から発信する現代の工芸を積極的に提案する。

(3) アートフェア・インテリアライフスタイル出展事業

「金沢卯辰山工芸工房」として巨大なアートマーケットであるアートフェア及び生活工芸における国際見本市であるインテリアライフスタイルに出展し、研修者全員に出展の機会を提供する。

(4) その他事業

「卯辰山茶会」など市民参加の事業を開催する。

事業名	開催期間	会場	入場料・受講料等	摘要
金沢の工芸・現代の工芸	通年	金沢卯辰山工芸工房	有料	常設展示として開催
研修者作品展	3月	金沢 21 世紀美術館	無料	研修者による作品展
修了者作品展	年 4 回程度	クラフト広坂ほか	無料	修了者による作品展
アートフェア出展事業	3月	東京国際フォーラム	有料	「金沢卯辰山工芸工房」として出展
インテリアライフスタイル出展事業	5月	東京ビッグサイト	有料	「金沢卯辰山工芸工房」として出展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「四つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

- ① 工房体験：一般の初心者から公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないし1日で制作する工房体験を実施
- ② 講座：初心者及び基本習得者を対象に1～6日間を1講座とした各種講座を通年開催
- ③ 版画の学校：様々な版種に関する基本の技術を網羅的に学ぶ講座を開催
金沢美術工芸大学と連携
- ④ 版画教室：初心者から上級者まで対応可能な定期教室
木版画、銅版画、リトグラフの各分野での技法を段階的に習得することがねらい
- ⑤ 特別講座：外部講師を招へいし、より専門的な技法を習得する講座を開催

工房事業		開催数(回)	定員	内 容
工房体験	染	/	10	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作ほか
	織		5	テーブルコースター織りほか
	スクリーン		10	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作りほか
	版画		10	ドライポイントによる版画、消しゴム版画ほか
講座・学校	染	7	5～8	下記年間スケジュール参照
	織	9	6	
	版画	14	8	
教室	木版画	24	5	各版種の基本～応用まで
	銅版画	24	5	
	リトグラフ	希望日	5	
	木版リト	希望日	5	
特別講座	版画	1	10	エッチング・シンコレ(銅版画)(7月)

染・織講座、版画の学校年間スケジュール(予定)

	染(定員5～8名)	織(定員6名)	版画の学校(定員8名)
4月	加賀友禅 染額(初級)	桜の木でシルクの糸を桜色に染める。	
5月	加賀友禅 染額(初級) すくも藍の発酵建てを学ぶ。	シルクのマフラー	総合ガイダンス エッチング・アクアチント ウォータレスリトグラフ
6月	すくも藍の発酵建てを学ぶ。	縫取りの技法で織るタペストリー	ウォータレスリトグラフ 木口木版 シルクスクリーン(紙編/布編)

	染(定員5～8名)	織(定員6名)	版画の学校(定員8名)
7月	藍と草木でトートバックを染める。	編み込み技法で織るポーチ	エッチング・ソフト ガムテープ版画
8月	藍の生葉で空色ストール染める。	原毛で織るチェアーマット	
9月	連続模様(パターン)の作り方を学ぶ。		リトグラフ 板目木版 ノントクシク銅版画
10月	連続模様(パターン)の作り方を学ぶ。		シルクスクリーン(アクリル印刷) メゾチント
11月		小花の幾何学模様を織るウールストール	木口木版 石版画
12月	雪の結晶柄 透し模様のタペストリー 木の実で染めるハンカチ や絹の靴下	クリスマスツリーのタペストリー	
1月	顔料でステンシル ひな祭り・鯉のぼりタペストリー		
2月	顔料でステンシル ひな祭り・鯉のぼりタペストリー		
3月	顔料でステンシル ひな祭り・鯉のぼりタペストリー	ノッティング技法で織るチェアーマット	

(2) 湯涌わくわく体験事業

アートバスを利用した湯涌の施設めぐりと温泉旅館での入浴・昼食付きのレジャー体験プランを概ね20名以上で開催する。地元及び近隣施設との連携を強化する。

(3) 交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。小学生を対象とした工房体験合宿は、NPO法人クラブぽっとと連携し、夏(8月)及び冬(12月)に開催する。また、湯涌クリエイティブ2018での展覧会開催会期に併せ、「第5回宝島フェス(仮称)」、「湯涌自然音楽祭2018」、地元カメラ愛好家による写真展などの外部企画の誘致を行うほか、地域の関連施設と連携したワークショップ①「夢二館の美人画Tシャツ作り」「江戸村のおばけTシャツ作り」、②「自然と遊ぼう!創作の森」、③「第32回青葉の湯涌お楽しみ市」や「花咲く湯涌まるごとフェスタ」への出店などの交流事業を行う。

(4) アーティスト・イン・レジデンス事業

一般の工房利用者が比較的少なくなる冬期間に、版画分野で活躍、将来が期待される若手作家を招へいし、金沢湯涌創作の森版画工房にて1か月間にわたる滞在制作活動を行う。

冬期間に2回、1名ずつ招へい期間を分けて実施する。

- ・開催時期：①平成30年12月～平成31年1月／②平成31年1月～3月
- ・滞在期間中に招へいアーティストによるスタジオ公開やミニ展覧会、ワークショップを開催
- ・制作された作品のエディションについて、参考作品として寄贈を依頼

6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

(1) 展示事業

① 通常展

事業名	開催期間	内容
企画展 「花の風姿－能を彩る植物Ⅲ－」	4月14日(土)～ 9月24日(月・振)	能の大成者「世阿弥」は、能における美の本質とその在り様を「花」にたとえた。能装束や扇を彩る華麗な花文様から、神、男、女など多様な能面に宿る心の花、能の演目に登場する松や梅、桜などの植物の精が誘う幽玄な世界を通して、能の理想美である「花の風姿」を紹介する。
企画展 「能楽吉祥図案(仮題)」	12月1日(土)～ 31年4月14日(日)	金沢能楽美術館のコレクションより、時節に注目し、めでたい吉祥文様の作品を中心に紹介する。

② 特別展

事業名	開催期間	内容
特別展 「加賀藩13代前田斉泰時代の能装束(仮題)」	10月6日(土)～ 11月25日(日)	京都国立博物館が管理する文化庁所蔵の能装束をはじめ、前田斉泰時代の能装束を紹介する。

(2) 自主事業

① 写謡の会(能楽解説講座)

県立能楽堂で開催される定例能に合わせ、当日午前に能楽師により実施する、謡本書写とミニ謡レッスン 年11回開催

② 特別講座(一部未定)

染織美術史の大御所である丸山伸彦武蔵大学教授を講師に、各時代のトップモードが取り込まれた能装束から、日本人の美意識を探る講座他を開催

「四季をまとう－能装束の色と文様－」

開催日：平成30年9月1日(土)

③ 能旅バスツアー

能の舞台となった謡跡やゆかりの旧跡を能楽師と共に訪ね、演目に関する理解を深める日帰りツアーを開催

開催日：平成30年6月17日(日)

④ 観能のタベプレ講座(未定)

夏と冬に県立能楽堂にて開催される、「観能のタベ」の解説講座。開催される演目の見どころをわかりやすく解説

県立能楽堂との連携事業、夏・冬数回開催

⑤ 能面打ち講座

約5か月で一つの能面を制作する講座を開催（4月中旬～9月中旬。全20回）

⑥ 第10回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国から公募し、能面展を開催

開催期間：11月～12月の予定

会 場：金沢能楽美術館

⑦ 御松囃子ほか、能楽コンサートの開催

金沢独自の武家文化を能楽を通じて紹介

⑧ 「工芸の風姿花伝」開催

地元工芸作家によるオリジナル作品を企画、製作、展示販売

展示物や季節、能の演目などをテーマに研究会を実施・作品を発表

⑨ ナイトミュージアム・夜間開館の開催

季節や地域イベントに合わせ、夜間のイベントや夜間開館を開催

⑩ その他

能楽師を講師とする学びや、能面作家や愛好家を講師とする親子お面づくりの開催

7. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

美術館の施設、設備等の充実と効率的な管理運営に努めるとともに、北陸新幹線開業効果を持続的に享受するため、東アジアを中心とした国際色豊かな展覧会の開催、多彩なプログラムの実施、地域や他都市との連携強化、新たな文化を市民とともに創造していく活動の推進など、魅力ある事業を重点的に展開していく。

(1) 展覧会事業

①「アイ・チョー・クリスティン 霊性と寓意」

インドネシアの現代美術作家であるアイ・チョー・クリスティンの絵画を中心とした人間と万物との関係性を探究する、国内の美術館における初の個展

(会期) 平成 30 年 4 月 28 日 (土) ~ 8 月 19 日 (日)

(会場) 展示室 7 ~ 12、14

②「起点としての 80 年代」

今日のアートシーンの起点を狭義の「美術」に探り、80 年代の日本美術を再検証する展覧会

(会期) 平成 30 年 7 月 7 日 (土) ~ 10 月 21 日 (日)

(会場) 展示室 1 ~ 6、13

③「チウ・ジージェ 世界の写像」※「東アジア文化都市 2018 金沢」の事業

世界の有り様を俯瞰し、物事の関係性を記述する「地図」の形式を借りて、「我々は何者か」を捉えようとしている中国人作家チウ・ジージェの創造に迫る国内初の個展

(会期) 平成 30 年 9 月 8 日 (土) ~ 平成 31 年 3 月 3 日 (日)

(会場) 展示室 7 ~ 12、14

④「変容する家」

日本、中国、韓国の現代美術作家が「家」をテーマに作品を発表

(会期) 平成 30 年 9 月 15 日 (土) ~ 11 月 4 日 (日)

(会場) 金沢市内 (石引、野町地区ほか)

主催: 東アジア文化都市 2018 金沢実行委員会、金沢市

共催: 金沢 21 世紀美術館 (金沢芸術創造財団)

【関連企画】

「欲望の身体 (仮称)」

タイの作家ウティット・ヘーナムーンの小説「欲望の身体」を岡田利規が戯曲化して上演

(会期) 平成 31 年 3 月中旬予定

(会場) 展示室内を予定

⑤ コレクション展

1980年代以降に制作された作品を中心とする当館コレクションを紹介する展覧会

「見ることの冒険 / ルナ・イスラム」 ※ルナ・イスラムは4月28日（土）～

（会期）平成30年1月27日（土）～6月24日（日）

（会場）展示室1～6、13（4/28～）

「アジアの風景 / 栗津潔、マクリヒロゲル5」

（会期）平成30年11月3日（土・祝）～平成31年3月3日（日）

（会場）展示室1～6、13

⑥ その他の展覧会

【デザインギャラリーにおける展覧会】

「ローカル・テキスタイル1 TO & F RO うすく、かるく」

（会期）平成29年11月18日（土）～平成30年6月24日（日） ※会期延長

「lab.3 D e a t h L A B: 死を民主化せよ」

（会期）平成30年7月7日（土）～平成31年1月14日（月・祝）

「ローカル・テキスタイル2」

（会期）平成31年1月26日（土）～6月23日（日）

【長期インスタレーションルームにおける展覧会】

「アペルト08 ^{ななからげ}七搦綾乃」

（会期）平成30年4月28日（土）～9月24日（月・祝）

「アペルト09 西村有」

（会期）平成30年10月6日（土）～平成31年3月24日（日）

⑦ 長期プログラム

「自治区 2018—ON/OFF」

国内外から現代美術作家等を招へいし、多様なプログラムを長期的に展開

（開催日）通年

（会 場）プロジェクト工房ほか館内外

⑧ 平成31年度開催予定展覧会の準備

(2) 教育普及事業

① ミュージアム・クルーズ

金沢市内で学ぶ小学校4年生全児童を美術館に招待する鑑賞プログラムを実施

② 中学生まるびいアートスクール「考え方を考える」

作家が中学生と共に行うワークショップや鑑賞などの教育プログラムを実施

③ キッズスタジオ・プログラム

主に子どもや親子を対象としたワークショップ等を開催

④ まるびいみらいカフェ

美術館に集う人たちが情報交換する場所として、キッズスタジオを中心に、新たなボランティア活動やプログラムの立案を通じた、活動の活性化と交流の促進

⑤ インターンシップ

金沢 21 世紀美術館の学芸業務を体験することで、専門知識を深めるとともに、職業意識と勤労観を育て、今後の美術館活動を担う人材を育成

(3) ミュージアムグッズ販売事業

収益源の一つとして、美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売

(4) 交流事業

① カナザワ・フリンジ 2018-2019

平成 30 年度はリサーチ年として平成 31 年度に実施する企画を醸成

② 芸術交流事業

シアター21 を主な会場として行う子どもから大人まで幅広い世代で楽しめる舞台芸術等の公演を主に、地域文化の活性化に資するプログラムを提供

・ミュージックシリーズ

OEKとの連携プログラムである「music@rt」を5～6月やクリスマス前夜などに開催

・パフォーマンスシリーズ

伊藤郁女^{かおり}などのダンスや日本・台湾の劇団の共同プログラムによる演劇公演を開催

・共同・共催事業

金沢美術工芸大学、コミュニティシネマ等との連携を深めながら、各種映画関連プログラム等の開催。また、県内外のアーティストと協働しながらシアター21 を主会場に舞台芸術を発信する「&21」(芸術交流共催事業)の継続開催

・トークシリーズ

「フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座」を継続開催

③ 美術館広場等交流事業

・ARTS PLANET 2018 ～こども∞ディスカバリー！

ゴールデンウィークに、美術館屋外広場などを会場とし、親子連れなど家族が気軽に楽しめるパフォーマンスやワークショップ、お茶会等を開催

(開催日) 平成 30 年 5 月 3 日 (木・祝) ～ 5 月 5 日 (土・祝)

・オープンまるびい

「市民美術の日」に合わせて、市民がより美術館を楽しんでもらうための各種プログラムを開催

(開催日) 平成 30 年 10 月 20 日 (土)

(5) その他

① インフォメーションサービス事業

- ・美術館活動を広く国内外に発信（Webページの多言語化など）
- ・近隣商店街等との連携を強化（アートdeまちあるき事業）
- ・アートバスを運行

② 美術館サポーターネットワーク構築事業

- ・友の会の拡充及びボランティア活動を拡大

③ 施設及び設備の改修

- ・芝生広場の修復、空調設備の修繕などを施工、トイレ、総合案内等の改修工事の設計

④ 開館15周年リニューアル準備

- ・アートバスの更新及びホームページリニューアルに着手、開館15周年記念展の開催に向けた調査等を実施